

1～4号機は燃料の安定冷却を継続しています。発電所の最新状況やさまざまな取り組みをお知らせします。

2021年8月2日 発行

■ 本号の内容

- 廃止措置作業に着手いたしました
- 発電所構内の空間線量
- みなさまの声を聞かせください
- みなさまのご質問におこたえします
- 燃料の保管と冷却状況
- 発電所データBOX
- 発電所の業務をご紹介します
- かえるの郷トライアスロンが開催されました



うしお
浜街道につながる「汐橋」（富岡町）

撮影日：2021年7月16日 ※交通安全を確保した上で撮影

廃止措置作業に着手いたしました

当所は、2021年6月16日に福島県、楡葉町および富岡町より、廃止措置計画認可申請に係る事前了解を受領し、この度、準備が整ったことから、6月23日より廃止措置作業「解体工事準備期間（第1段階）」に着手いたしました。

着手後は、実際の現場におけるリスクや現場を確認した上での手順等の変更など、より安全な作業環境とするための安全点検を行いました。

その後、7月6日より、当所1号機原子炉建屋内の設備・機器を対象に、制御棒駆動機構*（以下、CRD）半自動分解装置の除染作業を開始いたしました。

廃止措置の実施にあたっては、安全確保を最優先に、地域のみなさまの安心に沿えるよう、取り組んでまいります。



安全点検の様子（6月23日撮影）



CRD半自動分解装置（1号機）

* 制御棒駆動機構：制御棒を引き抜いたり挿入したりする設備で、1つの制御棒に対して1体ずつあり、全部で185体ある。

【CRD補修室内設備・機器の除染作業スケジュール】2021年6月23日～9月27日（予定）

	6月	7月	8月	9月
1号機	■	■		
2号機	■	■		
3号機	■		■	
4号機	■			■

安全点検期間

除染作業期間

みなさまのご質問におこたえします

Q. CRD半自動分解装置はどのように除染するのですか？

A. CRD半自動分解装置の除染は、機械的除染方法により内部は噴射法、外表面は研磨法を実施いたします。
除染作業は、放射性物質の漏えいおよび拡散防止対策等の必要な安全確保対策を講じた上で行います。

機械的除染方法

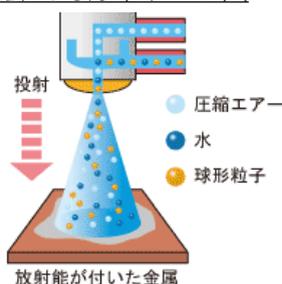
噴射法による除染イメージ図

◆噴射法◆

高圧水による配管内を洗浄する方法
(手の届かない範囲の除染方法)

◆研磨法◆

ブラシ等による直接研磨する方法
(手の届く範囲の除染方法)



【出典：公益財団法人原子力安全技術センターHPをもとに作成】



CRD半自動分解装置内部を噴射法にて除染している様子（7月6日撮影）

発電所の業務をご紹介します

今回は
保全・工事事部 機械グループです

当所には、使用済燃料を安全に冷却するための設備をはじめ、発電所を運営していくために必要な多くの設備があります。それらは、設備本体とそれに付随する電気機器や計装機器などで構成されています。

機械グループでは、その電気機器や計装機器を除く設備本体（機械部分）を対象とした点検や廃止措置に伴う除染などの業務を行っています。

点検にあたっては、使用済燃料の冷却に影響を与えないよう、作業内容を確認・調整した上で安全に作業を進めています。



廃止措置に伴う除染作業に先立ち実施した現場における安全点検の様子（6月23日撮影）

安全確保を最優先に、着実に前進していく

私は、使用済燃料を冷却するための設備点検や、6月から着手している廃止措置作業のうち、全号機にある制御棒駆動機構半自動分解装置の除染作業の調整・管理を担当しています。

除染作業では、水を使用することから通常の装備に加え耐水性の服や全面マスクを着用するため、声や視界に制限がある中での作業となります。そのため、協力企業社員の方とのコミュニケーションについては、いつも以上に連携を深め、一つひとつの手順を確実に作業を進めています。

この除染作業は、今後における対象施設の解体撤去を実施する際、放射線業務従事者の受ける放射線量の低減が期待できる重要な仕事だと考えています。引き続き、安全確保を最優先に、地域のみなさまにも安心していただけるよう、廃止措置を進めていきます。



保全・工事事部 機械グループ
つきばやし ゆうた
槻林 雄太（大熊町出身）

発電所構内の空間線量

（単位はマイクロシーベルト毎時）

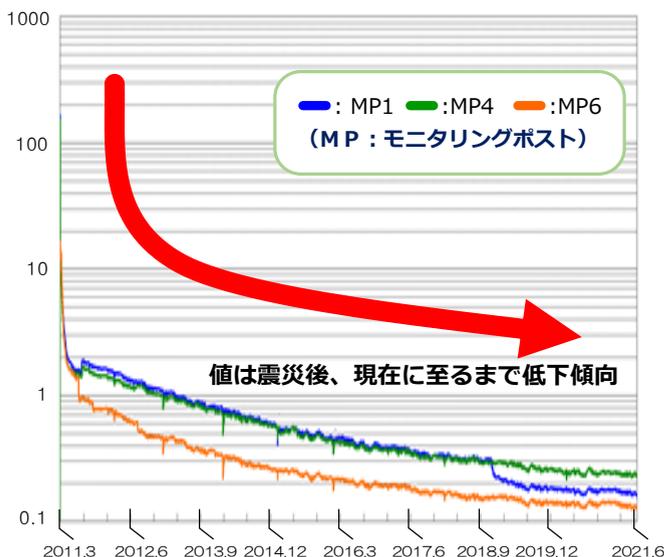
発電所構内のモニタリングポスト計測値（MP1～7）

2021年7月18日 時点

0.08 [MP7] ～ 0.25 [MP3]

値は震災後、現在に至るまで低下傾向

震災から現在まで（2011年3月16日～2021年6月30日）



参考データ（単位はマイクロシーベルト毎時）

発電所周辺町村の空間線量

富岡町（文化交流センター）	0.15	檜葉町（役場）	0.08
広野町（役場）	0.08	川内村（役場）	0.08

原子力規制委員会 放射線モニタリング情報より（2021年7月18日 12:00時点）

世界の主要都市の空間線量

ロサンゼルス（アメリカ）	0.10	ソウル（韓国）	0.12
上海（中国）	0.59	ロッテルダム（オランダ）	0.33

出典：福島県放射能測定マップ、在大韓民国日本国大使館ホームページより

燃料の保管と冷却状況

- 燃料はすべて、1～4号機の使用済燃料プールで保管しています。プール水は約30℃で安定的に冷却し、常に監視しています。

2,534体	2,482体	2,544体	2,516体
1号機	2号機	3号機	4号機

かえるの郷トライアスロンが開催されました

7月11日、川内村を挙げて「第3回かえるの郷トライアスロンinかわうち」が村営プールや村道にて開催されました。

スポーツを通じた交流人口の拡大および地域の活性化を目的に「かわうちラボ」などで行く実行委員会の主催で開催され、福島県・東北地方在住の小学生から一般まで多くの参加者が、川内村の豊かな自然を楽しみながら完走しました。



みなさまの声をお聞かせください

「福島第二原子力発電所からのお知らせ」をご覧ください、ありがとうございます。
新たにアンケートフォームを開設いたしました。

今後の広報紙づくりのため、ご意見・ご要望など、みなさまの声を是非お聞かせください。



こちらから読み取ることで、簡単にアンケートに回答できるようになっております。

※いただいた内容は、広報紙づくりの参考にすることを目的としており、それ以外の目的での使用はいたしません。

発電所データBOX

福島第二原子力発電所で働く人は2,161人※です。(2021年6月1日現在)
※1日あたりの入構者数は約750人

	東京電力HD	協力企業	合計
県内	368人	1,473人	1,841人 (85%)
県外	57人	263人	320人 (15%)
合計	425人	1,736人	2,161人 (100%)

編集後記

楢葉町を流れる木戸川では、11年ぶりに鮎釣りが解禁となり、釣り好きな私も解禁初日に楽しもうと思いましたが道具がそろわず、見るだけとなってしまいました。また、釣り場は早朝から釣り客でにぎわいを見せ、多くの鮎を釣り上げていました。鮎は雨が降ると水温が下がると、活性が下がるそうなので温かい日を狙って行きたいと思います【佐】



福島復興への責任を果たすため、燃料の安定冷却を継続し、安全・安心を第一に廃止措置を進めてまいります。



福島第二原子力発電所のホームページもご覧ください。

<https://www.tepco.co.jp/nu/f2-np/index-j.html>

編集発行責任者：

東京電力ホールディングス株式会社
福島第二原子力発電所 広報部 企画広報グループマネージャー
〒979-0695 福島県双葉郡楢葉町大字波倉字小浜作12
Tel 0240-25-1353 (受付時間 (平日) 午前9時 ~ 午後5時)
fuku2kouhou@tepco.co.jp (受信専用)